様式第27号

管理運営評価シート（令和７年度）

施設名称	笹川流れ夕日会館及び桑川駅前広場駐車場	評価対象年度	令和　7　年度
指定管理者名	株式会社　笹川流れ観光開発	所管課	山北支所産業建設　課
指定期間	令和７年４月１日～令和12年３月31日（５年間）	評価者（課長）	鈴木　健次

１　令和７年度の実績

（１）事業実績

利用実績	86,537人（物産34,250人、カフェ27,044人、レストラン25,243人）
サービス向上の取組	利用者との会話等によりニーズを把握するとともに、地域との連携等により特産品の販売や情報発信などサービスの向上に努めた。

（２）管理経費

（単位：千円）

区分		前々年度（R5年度）	前年度（R6年度）	当該年度（R7年度）	合計	備考
収入	指定管理料	7,576	8,994	5,583	22,153	基本協定額：　29,385　千円
	利用料金	0	0	0	0	
	事業収入	90,531	93,242	98,558	282,331	
	自主事業収入	0	0	0	0	
	その他	107	1,364	1,427	2,898	
	収入合計　①	98,214	103,600	105,568	307,382	
支出	人件費	19,945	21,378	23,420	64,743	
	福利厚生費	2,827	5,501	3,700	12,028	
	事務費	1,701	1,150	1,233	4,084	
	管理費	12,921	13,805	14,512	41,238	
	水道光熱費	7,483	8,297	8,333	24,113	
	修繕料	620	1,071	957	2,648	
	使用料・リース料	2,766	2,179	2,529	7,474	
	手数料・保険料	161	168	771	1,100	
	委託料	1,891	2,090	1,922	5,903	
	事業費	52,562	54,560	58,022	165,144	
	自主事業経費	546	658	901	2,105	
	その他	4,635	5,065	3,622	13,322	
	支出合計　②	95,137	102,117	105,410	302,664	
収支差額（①－②）		3,077	1,483	158	4,718	

2 共通評価項目

（記入者）自己評価…指定管理者　所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考（所管評価） （◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入）
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	◎	子育て応援の取組として和室を授乳室として整備するなど、幅広い客層の来館を目指している。
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。（書類の保管、社員への周知等）	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	◎	◎	会社独自で労働基準を設け、商工会や地元金融機関による適切な指導を受けている。
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	◎	◎	仕様書に記載した事業の他、地元住民・企業向けに弁当や総菜販売を行うなど、臨機応変な対応によりサービス向上に努めた。
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	◎	◎	常に新メニュー開発や各種イベントを行い、道の駅が目的地になるような取組を行った。
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	◎	村上市産の各種お土産品を取り揃えるとともに、地域住民向けの日用品・趣向品等も取り揃え、広く多くの方に来館いただく工夫に常に取り組んでいた。
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	◎	◎	市外イベントへの出店やSNSの活用などにより、施設や地域のPRに努めている。
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	◎	◎	経済情勢による各種原材料等の価格高騰を踏まえ、常に取引先との情報交換を行い、仕入れ価格の縮減に努め、サービス低下を防ぐことができた。
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	◎	◎	利用者ニーズを常に把握し、他の道の駅との連携やイベント出店等を行い、売上確保に努めた。
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	○	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	◎	さんぽく軽トラ市やさんぽく祭での出店を行い、取組を地域内外に広くPRしている。

◎：協定等の内容を超える水準で業務を履行している　○：協定等の内容どおり業務を履行しており適正
△：協定等の内容に対し、一部不履行がある　×：協定等の内容に不履行があり改善の必要がある　－：該当なし

３　業務実施上の課題（指定管理者が記入）

（1）指定管理業務実施上の課題

・築30年を超え、経年劣化や塩害により施設の老朽化が顕著になっている。
・施設内に設置されている冷蔵庫・冷凍庫などの備品類についても耐用年数を迎えており、今後入替が必要と考える。
（R7年度は1階にある商品在庫格納用の業務用冷蔵庫・冷凍庫を入れ替えしていただいたが、2階レストランにある業務用冷蔵庫・冷凍庫も耐用年数を超過しており、突発的な故障の危険がある。）
・ハローワーク等に求人募集をしているが、地域内の人材不足により正規雇用に至っていない。

（2）課題解決に向けた取組

・修繕箇所に優先順位を付けて予算の範囲内で対応している。緊急修繕時には随時対応をしている。
・高校生アルバイトやシルバー人材センターによる派遣により対応している。引き続き正規雇用確保に向けて努力が必要。

（3）その他

①利用者からの主な意見や苦情、対応策

駐車場の出入口が少なく、特に繁忙期にはすぐに満車になるため、利用者同士でのトラブルが起きるなどの苦情を頂戴している。
（1）北側駐車場の出入口が1か所のみであり、混雑時の車両の駐車や回転に苦労しているため、北側駐車場のフェンスを撤去して通行の利便性を向上してもらいたい。
（2）南側駐車場について、バイク用駐車スペースを確保して自動車とバイクの区分を行っている。南側駐車場の入り口を広くできないか検討中。また、施設近隣で駐車できる箇所が確保できないか検討したい。

②その他

４　全体的な評価

（1）指定管理者の評価

新メニューの開発や利用者ニーズに即した商品販売などを行い、来館者増や売上増加に努めた。物価高騰やエネルギー価格高騰に歯止めがかからない状況であるが、取引先等と密に調整しながらコストの低減に努めた。

（2）施設所管課の評価

年々着実に来館者を伸ばしており、令和7年度は増改築した平成26年度以降で最大の売上げとなった。また、現状に満足せず新企画や新商品開発等に積極的に取り組んでいる姿勢も評価できる。昨今の経済情勢やエネルギー価格高騰により費用負担が増加している中でも、メニュー原価率の見直しなどのコスト低減にも努められていた。施設の維持管理についても予算の範囲内で適切に対応されていた。

（3）次年度の管理運営に対する指導事項等（施設所管課）

・施設の老朽化が顕著なため、随時施設の状況や修繕必要箇所の把握に努めていただきたい。
・経済情勢や来館者ニーズを把握しながら、来館者増加・収益向上の取組を引き続き行っていただきたい。
・買い物難民対策として日用品コーナーを設置しているが、地元住民の来館増に向けたイベント実施等の取り組みを行っていただきたい。